

「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた兵庫県の取組について(令和6年度)

1 学術調査

(1) 鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査委員会

① 第12回委員会(令和6年9月27日開催)

令和5年度の学術調査結果及び令和6年度の学術調査実施概要について報告した。また今後の世界遺産登録の方向性について検討会議の途中経過の報告を行った。

② 第13回委員会(令和7年2月19日開催)

令和6年度の学術調査結果の中間報告をするとともに、令和7年度の学術調査委員会の取組方針について報告した。また今後の世界遺産登録の方向性について、検討会議の結論の報告を行った。

(2) 国内調査

① 海峡海岸部の地形測量と岩石強度調査

鳴門海峡の渦潮の自然的価値の証明において重要と考えられる海峡地形の成立過程を明らかにすることを目的とし、岩石強度の差異と海岸地形の凹凸との対応関係を定量的に示すために南あわじ市福良の岩石海岸の地形計測・地質分布調査及び岩石強度調査を行った(図1)。

② 大島田コアの堆積年代分析

現在見られる鳴門の渦潮の発生時期を明らかにするため、昨年度鳴門市大島田地区で人力によるボーリングコアで採取した試料の分析を行い、鳴門海峡周辺域における約7,300年前以降の相対的海水準について考察を行っている。

③ 景観に関する調査及び分析

鳴門海峡の渦潮の美的価値の証明や保存計画策定において重要と考えられる鳴門海峡の景観の本質的価値を証明するため、一般社団法人鳴門市うずしお観光協会が実施する「鳴門百景フォトコンテスト」の受賞写真を分析し、現在の鳴門海峡の美的価値の有り様について検証している(図2)。

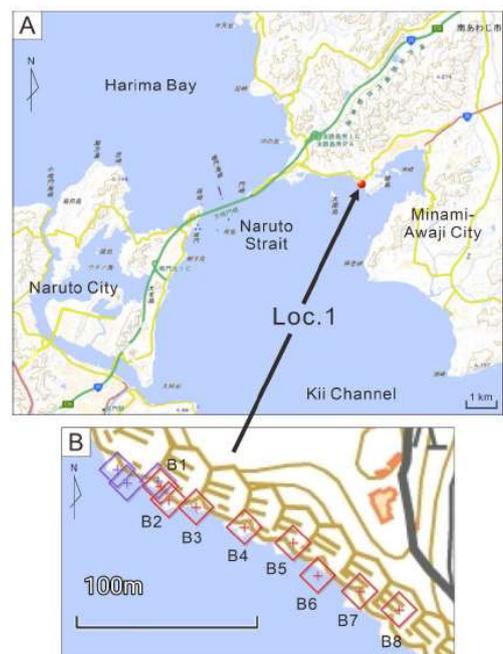


図1 南あわじ市福良丙における地形・地質調査地点

A: 鳴門海峡周辺図 B: 調査地区拡大図



相ヶ浜（夜景）

お茶園遊歩道

鳴門山展望台

相ヶ浜（朝焼けと潮流）

図2 近年増加傾向にある主景の写真例

(3) 海外類似資産調査

① ノルウェーとの連携

- (ア) 令和7年度実施の国際シンポジウムにつき、ノード大学の研究者による海外事例紹介としての参加内諾を得た。
- (イ) ノード大学に調査協力を依頼していた渦潮のドローン撮影について、12月に承諾を得たが、実施時期は調整中。

② スコットランドとの連携

- (ア) 令和7年度実施の国際シンポジウムにつき、スコットランド海洋科学協会（以下、SAMS）の教授による海外事例紹介としての参加内諾を得た。
- (イ) コリーヴレックアン海峡の潮流や渦潮発生機構のシミュレーションを行い、その解析を行った。
- (ウ) SAMSに調査協力を依頼していた渦潮のドローン撮影について、12月の現地調査時に荒天のため撮影できなかったため、令和7年3月に再度撮影を予定。
- (エ) 協議会とSAMSとの間で研究協力に関するMOU（覚書）を令和6年6月に締結した。

③ 3カ国の渦潮に関する比較表（マトリクス表）の作成

海洋物理チーム内の理解を整理するため、他分野にわたる比較表（案）を作成中であり、海洋物理分野の部分について精査を行っている。

2 今後の世界遺産登録の方向性（登録に向けた77°ローチ）の検討（徳島・兵庫県合同）

有識者等を委員とする「兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録検討会議」を令和5年9月29日付で設置し、今後の世界遺産登録の方向性の検討を行った。

第2回検討会議

- (1) 開催日：令和6年7月5日
- (2) 場 所：神戸市内
- (3) 内 容：世界遺産登録を目指すストーリー（骨格案）の審議めざす方向性について

第3回検討会議

- (1)開催日：令和6年10月21日
- (2)場 所：神戸市内
- (3)内 容：世界遺産登録をめざすストーリー（素案）の審議
ストーリーの肉付けに必要な内容の確認について

第4回検討会議

- (1)開催日：令和7年1月15日
- (2)場 所：神戸市内
- (3)内 容：世界遺産登録をめざすストーリーの（案）審議・決定
今後の世界遺産登録の方向性の決定

3 普及啓発

(1) 渦潮ラッピングバスの運行

令和2年度から運行を開始した渦潮のラッピングバスを引き続き大阪・神戸～淡路島間で運行中。（1日約5便）
南あわじ市と神戸市との連携協定に基づき、南あわじ市のPRをラッピングした神戸市バス1台が令和6年12月から1年間走行中。バス車体を撮影し、SNSに投稿するとノベルティがもらえるキャンペーンも実施。



【ラッピングバスデザイン】

(2) 学生等を対象にした出前講義・講演会の実施

渦潮を通じた自然環境や生物多様性への理解促進を目的に、次世代を担う学生等

を対象としたに出前講義等の普及啓発活動を実施した。

日 程	内 容	参加人数	場 所	実施団体
4月25日（木）	愛知教育大学附属岡崎中学校の生徒との意見交換会	生徒142名 関係者42名	淡路青少年交流の家	NPO 法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
7月2日（火）	福良小学校3年生を対象とした出前講座	25名	なないろ館	〃
11月19日（火）	八木地区公民館での渦潮に関する講演会	40名	八木地区公民館	南あわじ市
11月27日（水）	淡路島くにうみ講座「鳴門の渦潮」世界遺産登録への取組	110名	洲本市文化体育館	（一財）淡路島くにうみ協会
1月16日（木）	吉備国際大学「学生うずしお環境講義」	70名	吉備国際大学志知キャンパス	3海峡クリーンアップ実行委員会

(3) 普及啓発活動支援事業補助金制度

淡路島内及び鳴門市内に活動拠点を有する団体が、鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた普及啓発活動を行う事業に対し、必要な経費の一部を助成した。

【令和6年度助成事業】

(ア) 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた普及啓発イベント

- ①助成対象者：NPO法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- ②開催日：令和6年6月22日（土）～令和7年3月22日（土）
- ③場所：淡路島内・鳴門市内の施設等
- ④内容：「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進のため、パネル展示や出前講座、動画上映、資料配付等を行う。特に次世代の子どもたちに「鳴門海峡の渦潮」の価値やメカニズムを伝えるため、島内外のイベントに出展した。

(イ) 第6回3海峡クリーンアップ大作戦

- ①助成対象者：3海峡クリーンアップ大作戦実行委員会
- ②開催日：令和6年10月26日（土）
- ③場所：紀淡海峡（洲本市生石海岸）
鳴門海峡（南あわじ市伊弉海岸、阿万海岸、鳴門市千鳥ヶ浜海岸）
明石海峡（淡路市田ノ代海岸）
- ④参加者数：約2,200名
- ⑤内容：「鳴門海峡の渦潮」の発生に重要な役割を担う3海峡の景観を守るため、海岸清掃活動を行った。



写真1 各会場の集合写真

(4) その他PR活動・イベント等への出展

①PR活動・出展

日程	内容	参加人数	場所	実施団体
7月16日（火）～ 7月31日（水）	広報ショーウィンドー「ひょうご情報ステーション」	-	神戸市営地下鉄県庁前駅構内	事務局
7月20日（土）、 9月21日（土）	南あわじ移住・定住相談	50名	大阪、東京	南あわじ市
7月28日（日）	淡路島の古代の土器づくり体験	27名 9/8 土器焼き 17名	さの小テラス	NPO法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
9月26日（木）～ 9月29日（日）	ツーリズム EXPO ジャパン 2024	1,800名	東京ビッグサイト	事務局
10月19日（土）、 10月20日（日）	第45回兵庫県民農林漁業祭 併催：第2回ひょうご豊かな海づくり推進大会	入場者 15,000名	県立明石公園	NPO法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
10月24日（木）	近畿ブロック知事会議	-	淡路夢舞台国際会議場	事務局
11月3日（日）	あわデカラフェスティバル	200名	国営明石海峡公園	事務局

11月16日(土)、 17日(日)	アイランダー2024	50名	池袋サンシャ インシティ	南あわじ市
12月14日(土)	ひょうごユース eco フォー ラム	約120名	兵庫県立工業 技術センター	NPO 法人うず潮を世界 遺産にする淡路島民 の会
1月27日(月)～ 2月10日(月)	第2回「鳴門の渦潮こども 絵画コンクール」展	応募総数137点 観覧者200名	淡路信用金庫 本店別館	「うず潮」の世界遺 産登録を推進する淡 路島議員連盟 鳴門海峡の渦潮を世 界遺産にする鳴門市 議会議員有志連盟



【「ひょうご情報ステーション」】



【古代の土器づくり】



【あわヂカラフェスティバル】

② 広報誌掲載・パンフレット作成等

- ・ 県民だよりひょうご 10月号掲載
- ・ パンフレットの改訂・増刷
- ・ 子ども向けパンフレットの増刷
- ・ わお！マップへの広告掲載(淡路ハイウェイオアシス、宝塚北 SA、海老名 SA、岡崎 SA、津田の松原 SA 等で配布)
- ・ 啓発グッズの作成(ウェットティッシュ、ボールペン(南あわじ市))



③ チラシ等配布

- ・ 淡路人形浄瑠璃西宮・渋谷公演
- ・ 京都「南座」淡路島キャンペーン
- ・ その他関係施設等での配架

【県民だよりひょうご 10月号抜粋】

4 国際シンポジウムの開催準備

大阪・関西万博の開催により世界から関西に注目が集まるこの機会に、国内外の関係者参加による渦潮を中心に人々と海との関わりに関する国際シンポジウムを開催するため、下記の予定で調整を進めている。

鳴門海峡の渦潮 国際シンポジウム

- (1)開催日：令和7年9月1日(月)
- (2)場 所：プラザ淡路島
- (3)テーマ：渦潮から考える海と暮らしの未来(仮)